


ICT実践事例・修正指導案

単元名 表とぼうグラフ 4/6時間




本時のねらい 2つのクラスの棒グラフについて、種類の順を並び変えたり棒を動かしたりすることで、目的に応じて分類整理することができる。

評価規準 2つのクラスの棒グラフについて、目的に応じて分類整理をしている。

具体的な児童の姿 「種類の並びを揃えたら、人気の違いがわかりやすい。」「棒を動かして並べると、種類ごとの違いがわかりやすい。」等、もとの棒グラフを変えてわかったことを伝える姿。

時間	児童の活動	指導0及び留意点・ ①評価(方法) ※支援を要する児童への手立て	準備物
3分	1. 本時のめあてを確認する。	<p>○2組の結果だけで3年生の社会見学の行く場所を考えてよいか問いかけ、本時のめあてを位置づける。</p> <p>・他のクラスの結果も知りたい気持ちが高まったら、同じ結果か予想させたり、多かったのはどれか想像させたりして、視点を持たせる。</p>	2つのクラスの棒グラフ
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>めあて</p> <p>1組と2組の棒グラフを比べたり、合わせたりしよう</p> </div>			
5分	2. 他クラスの棒グラフと比べる。	<p>○他クラスの棒グラフと比べて、気付いたことを話し合う。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>予想とされる児童の考え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やっぱりおかし工場が多い。 ・意外と牛乳工場が多い。 ・2組と人気の順が違う。 ・合わせるとおかし工場が一番だ。 </div> <p>・ロイロノートで棒グラフを児童に送る。</p> <p>・違いや共通していることを話題にし、2つの棒グラフを比べながら見ていることを価値付ける。</p>	2つのクラスの棒グラフのデータ
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>課題</p> <p>比べたり合わせたりするために、棒グラフを工夫できるか</p> </div>			
5分	3. 課題を設定する。	<p>○この2つのグラフは比べやすいか問い、もっと比べやすいグラフにかえられそうだと見通しを持たせ、課題を設定する。</p>	
		<p>・種類の順や、2つのグラフに分かれていることなど比べにくい理由を取りあげながら課題を設定する。</p>	



10分	<p>4. 比べやすくするために棒</p> 	<p>○ロイロノートの棒グラフを比べやすいように変えてよいことを伝え、表現させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・机間指導しながら、変えた目的やわかったことを聞き、児童の考えの傾向を掴む。 <p>※考えが持てない児童には、ペアで話し合いをさせて、見通しを持たせる。</p>	
14分	<p>5. 考えを出し合う。</p> 	<p>○ロイロノートで画面を表示し、何が変わったか、何がわかったかについて、意見を出させ、整理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・iPad とテレビ画面に映し出し、視覚的にわかるようにし、説明させていく。 ・板書には、何が変わったか、何が分かったかを残していく。 	
<p>予想とされる児童の考え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種類の並びを揃えたら、種類ごとの人気の違いがわかった。 ・多い順に並べたら、クラスの人気の違いがわかった。 ・棒グラフを重ねると、2クラスの人気がわかった。 ・棒を隣に並べると、種類ごとの人気の違いがはっきりした。 			
8分	<p>6. 学習をまとめ、振り返る。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・取り上げる順は、棒を上積み重ねたグラフ→棒の横に並べたグラフとし、何がわかるのかを比較できるようにする。 ・2クラスの棒グラフを1つにまとめる考えが出ない場合は、教師から投げかけ、考えを生み出す。 <p>◎2つのクラスの棒グラフについて、目的に応じて分類整理をしている。〈発言分析・記録分析〉</p> <p>○どんな工夫をすると比べやすくなったのか問いかけ、学習のまとめをし、各自で振り返る。</p>	
<p>まとめ</p> <p>種類を並び変えたり、1つのグラフにまとめたりすると、比べやすくなる</p>			
		<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りの視点「棒グラフを工夫してみてよかったことは何かな」について、ノートに書く。 	

B3 思考を深める場面

☆1人1台端末の使用は効果的であったか

- 棒グラフを移動したり2つのグラフを合わせたりすることが容易にできるので、試しながらグラフを操作できる。
- 基のデータを何度も取り出せるので、やり直しもできる。
- 色を指定できるので、視覚的に比較しやすい。
- 教員の端末に提出することで、時間をかけず全体で共有することができる。
- グラフをかく作業の煩雑さが減るので、表現力が手先の器用さに左右されない。
- ▲容易にグラフを変えたりグラフに書き込んだりできるので、情報量が多くなってしまう。

